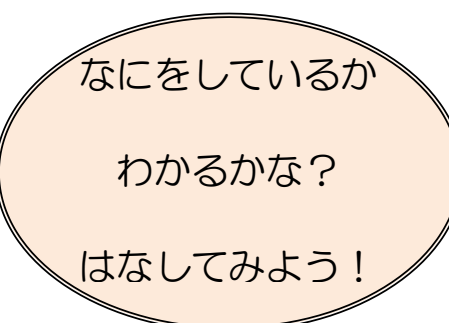




ことば遊び ～ 絵を見て話そう！ ～

今回は、絵をよく見て「何をしているのか」お家の人と話をしながら遊びましょう。大人がお子さんに「誰がしているかな」「どこでしているかな」などと問いかけると、お子さんは絵の内容をより詳しく話すことができます。「友達とやったことがあるよ」「家でお手伝いしたね」など、絵から想像したことや、経験したこと、知っていることを家族で伝え合いましょう。正解はありません。「〇〇さんは、けん玉が上手なんだよ」「今度〇〇の遊びがしたいな」など、会話がどんどん膨らみ、つながると楽しいですね。



冬の行事は次々と



明けましておめでとうございます。
お正月は『年神さまを迎えて新しい年の豊作や平和を祈る行事』とされています。
お節料理に使われる食材にはそれぞれ意味があると聞かれた事はあるでしょう。おそうには、大みそかに供えたお餅を神様と一緒に食べて靈力を授かる意味があったそうです。

さて、次は1月7日の七草がゆ、11日の鏡開き、2月3日は節分、3月は桃の節句、春のお彼岸など伝統行事が次々に訪れます。祖先から受け継がれてきた自然、作物への感謝や願いは、時代は変わっても受け継いでいきたいものです。季節を五感で感じられる感性豊かな子どもに育てて欲しい、そんな子ども達に未来を託したいと思います。

神様への御供えから、「お（御）」が使われ、形を変えていきましたが、「お」がつくものを子どもと探してみませんか？
お弁当、おはし、おにぎり、おかゆ、お茶、御御御付・・・

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなぎます。
夢と希望のもてる たからっこを
応援します！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター

〒665-8665 宝塚市東洋町1-1

電話 0797-71-1141(市役所)

0797-77-2132(直通)

FAX 0797-71-1891

E-mail m-takarazuka0289@city.takarazuka.lg.jp



★ 発達、就園・就学等の相談がありましたら、上記にご連絡ください。